

BOメジコン #10S、#10S-OZ



BOメジコン #10S、#10S-OZは、従来のエポキシ樹脂接着剤に成し得ることができなかった伸び、復元性に優れたエポキシ樹脂系弾性接着シール材です。

地盤沈下や振動、温度差等による動きのあるコンクリート構造物及びコンクリート二次製品の目地材及び亀裂部の補修シールに大きな成果を発揮いたします。

(施工用途)

- ・用水路、道路、橋梁、下水道、雨水排水路、レジン管、水管橋
防火水槽等ボックスカルバート、トラフ等接合目地部
- ・その他鉄構造物とコンクリート構造物の間隙シール

BOメジコン #10S 二液型パテ状 手作業充填タイプ

接着性と伸び、復元性を兼ね揃えた、エポキシ樹脂系弾性シール材です。水質安全性*・環境面にも優れています。

*厚生労働省令に基づく浸出試験に適合

BOメジコン #10S-OZ 二液型ペースト状 コーキングガン 使用可能タイプ

コーキングガンにより充填できるため、作業性に優れています。

特長

- 1 弾性接着シール剤なので、コンクリート・鉄の膨張・収縮に追従性があり、接着力もあるため、耐久性に優れています。
- 2 夏型・冬型の2タイプがあり、施工性が優れています。
- 3 耐水性・耐酸性・耐アルカリ性に優れています。

■ 施工例



ボックスカルバートの目地充填作業
(使用材料 BOメジコン#10S-OZ)

使用方法

[1] 下地処理

- ・接着充填部のゴミ、油脂、泥等を十分に除去し、養生処理を行う。
- ・必要に応じてV(U)カット処理を行う。
- ・#10S-OZを使用する場合はBOプライマー-#1を塗布する。
- ・湿润面の場合は、プライマーとしてBOメジコン#301を塗布する。

[2] 材料混合

- ・#10Sの場合・・・ビニール製手袋を着用したうえで軍手を着用し、水に軽く濡らした後、主剤と硬化剤を同量(重量比)取り出し、均一な色になるまで十分に手で混ぜる。
- ・#10S-OZの場合・・・主剤と硬化剤を同量(重量比)取り出し、ヘラを用いて均一な色になるまで十分に混合する。硬化剤をすべて主剤の缶に移し、シーリング材用の攪拌機でも混合できます。

[3] 充填

- ・#10Sの場合・・・BOメジコン#10Sを棒状に伸ばし、可使時間内に充填部分に手で詰め込み、表面をヘラ或いは濡れた軍手で平滑に仕上げる。
- ・#10S-OZの場合・・・方法①BOメジコン#10S-OZをヘラですくい取り、可使時間内に充填部分にヘラで詰め込み、表面をヘラで平滑に仕上げる。
方法②BOメジコン#10S-OZをコーキングガンに装填し、充填部分にガンを用い充填する。

性 状

	BOマジック #10S			BOマジック #10S-OZ				
	主 剤	硬化剤		主 剤	硬化剤			
外観色	白色パテ状	黒色パテ状		白色ペースト状	黒色ペースト状			
組 成	変性エポキシ樹脂	変性ポリアミン		変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン			
配合比(重量比)	1	1		1	1			
密度(g/cm ³)	1.60 ± 0.10			1.70 ± 0.10				
可使時間 (300gスケール)		10℃	23℃	30℃		10℃	23℃	30℃
	夏型	—	50分	15分	夏型	—	50分	30分
	冬型	60分	30分	—	冬型	40分	30分	—
硬化時間		10℃	23℃	30℃		10℃	23℃	30℃
	夏型	—	24時間	16時間	夏型	—	24時間	16時間
	冬型	24時間	16時間	—	冬型	40時間	16時間	—

性 能

		BOマジック #10S	BOマジック #10S-OZ	試験方法
接着強さ	コンクリート	1.5N/mm ² 以上	1.0N/mm ² 以上	建研式
	軟鋼板	3.5N/mm ² 以上	3.5N/mm ² 以上	引張せん断JIS K 6850
引張り強さ		2.0N/mm ² 以上	1.5N/mm ² 以上	JIS K 7161
伸び率		40%以上	40%以上	JIS K 7161
耐水性		異常なし	異常なし	水道水1ヶ年
耐塩水性		異常なし	異常なし	5%食塩水1ヶ年
耐酸性		異常なし	異常なし	硫酸水溶液(pH1~2) 1週間
耐アルカリ性		異常なし	異常なし	水酸化ナトリウム水溶液 (pH12~13) 1週間

容 量

**BOマジック
#10S**

- 20kg/セット
(主剤10kg・硬化剤10kg)
- 10kg/セット
(主剤5kg・硬化剤5kg)

**BOマジック
#10S-OZ**

- 5kg/セット
(主剤2.5kg・硬化剤2.5kg)

◎取り扱い上の注意

1. 火の気がなく、局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 取扱い中・乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は皮ふに触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、更に頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋等を着用して下さい。
4. 取扱い後は、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分行って下さい。
5. 塗料及び接着剤の付着したウエスや塗料カス・スプレーダスト等は、廃棄するまでは必ず水に漬けておいて下さい。
6. 直射日光のあたる場所・湿気の高い場所を避け、よくフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 塗料及び接着剤の残品・容器などを洗浄した廃液等は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 指定された以外の材料と混合しないで下さい。

◎緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器・泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 2. 目に入った場合には、多量の水で洗いできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 4. 皮ふに付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化がある時には医師の診察を受けて下さい。
 5. 蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
 6. 容器からこぼれた場合には、布でふき取り、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- ※詳細内容が必要などときには安全データシート(SDS)をご参照下さい。

NTCC 日塗化学株式会社

〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3丁目10番5号

TEL(092)938-6645 FAX(092)938-7571

<http://www.nitto-c.co.jp/>

◎販売店・お問い合わせ



この印刷物は石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたインクを使用しています。